

2024年度都市解説方法特論

「東京発掘プロジェクト/レジェンド・リノベーション」

専任講師 皆川典久（東京スリバチ学会・江戸東京研究センター研究員）

近代になって失われた江戸・東京の歴史的遺構（レジェンド：水路や掘割など）を対象に、地形図や古地図などを用いて再評価し、それらを再生（リノベーション）することで構想される、都市や建築の具体像の提案を行う。場所性を読み解く地歴のリサーチと地形図の活用、そしてフィールドサーベイを重視したい。各グループが構想した提案については、一般の人も聴講できる発表の場を用意し、年度末には成果発表資料を「作品集」として全員に配布する。受講者全員で「水の都」と称された世界に冠たる「東京」を再構築について議論を深めたい。

■9月21日（土）13:30～@T414：ガイダンス（皆川よりPPTで60分ほどの説明、質疑応答）

【履修登録】

10月5日（土）23:59までに、グループ代表者は下記アドレスにメールを送ること
メール題は「東京発掘 2024」、本文に「メンバー全員の名前と各人の学籍番号」を記載すること。
メール宛先：皆川典久：norihisa.minagawa.66@hosei.ac.jp

※9月22日午後と10月6日午後に自由参加の公開フィールドサーベイを実施予定

■10月12日（土）13:30～@T414：候補地発表（チームごとにPPTを使って5分程度）

・選定した候補地の発表（複数の候補地でも可）

■11月16日（土）13:30～@T414：中間発表会1（チームごとにPPTを使って10分程度）

・候補地の選定理由や基礎研究をPPTで発表すること

■12月14日（土）13:30～@T414：中間発表会2（チームごとにPPTを使って15分程度）

・水辺提案の素案発表、成果発表会に向けての意見交換

■1月18日（土）13:30～@マルチメディアホール「東京発掘プロジェクト 成果発表会」

チームごとにPPT（またはpdf）を使って15分程度のプレゼンテーション、その後、質疑応答（一般市民の聴講も予定）。

【最終提出】

2月1日（土）の23:59までに、サーベイ・提案の成果をA4判横使いで6枚～12枚に表現し、pdf化したデータをnorihisa.minagawa.66@hosei.ac.jpに提出すること。1/18の発表会で用いたPPTデータ（更新可）も合わせて提出する。

【評価方法】

日常的な議論への参加、サーベイの積極性、提出物の内容、報告会でのプレゼン内容・姿勢など、総合的に評価する